

施策・成果指標の進捗状況等一覧（第3期実施計画中間評価）（第1部会）

部会での審議対象施策

※1 [%] ⇒ 指標の単位
 [/] ⇒ / : 数値が高いことが望ましい指標
 \ : 数値が低いことが望ましい指標
 [増減] ⇒ 増減: 現在の水準から増加又は減少させていく指標
 維持: 水準を維持していく指標

部会	施策名 (直接目標)	施策の概要 (施策の方向性)	成果指標	成果指標の進捗状況等											施策の進捗状況						R5予算 (百万円)	第3期 実施 計画 (真)
				目標値 実績値	第1期 策定時値	第2期 策定時値	第3期 策定時値	R4年度	第3期 中間 (R5年度)	第3期 目標値 (最終目標)	指標の補足説明 ※1	R4年度 達成度	R5年度 達成度	第3期中間 達成度	第1期中間 (H28年度)	第1期総括 (H29年度)	第2期中間 (R1年度)	第2期総括 (R3年度)	仮判定 (R5年度)	第3期中間 (R5年度)		
第1部会（子育て・教育・福祉部会）	1-4-1 総合的なケアの推進 (多様な主体による地域での 支え合いのしくみをつくる)	●「地域包括ケアシステム推進ビジョン」に基づく、市民が、住み慣れた地域や本人の望む場で、安心して暮らし続けることができるしくみづくりの更なる推進 ●地域内の多様な主体が、地域における将来のあるべき姿を共有し、具体的な行動を行うように、考え方を地域全体で共有 ●新型コロナウイルス感染症の影響による生活行動の変化を踏まえた、地域資源の活用によるセルフケア意識の醸成や地域の支え合い・助け合い等、地区カルテを活用した地域マネジメントの推進 ●医療・看護・介護の連携による地域における包括的かつ継続的な在宅療養・看取りのしくみづくりの推進 ●対象者を年齢や疾病、障害の種別等で限定しない、全世代・全対象型の地域リハビリテーションと高齢者の自立支援や効果的な介護予防の推進 ●認知症の予防、早期発見・対応に向けた普及啓発と、認知症の人と家族を支える支援ネットワークの構築 ●高齢者・障害者等の災害時支援体制の整備に向けた取組の推進	(1) 高齢者のうち、介護を必要とする人(要介護・要支援認定者)の割合	目標値				20.24	20.85	22.09	%	↘	a	a	a							
				実績値	17.07	17.91	19.02	19.79	19.85		増減		a	a								
			(2) 高齢者のうち、介護を必要とする人(要介護・要支援認定者)の割合(前期高齢者)	目標値				4.68	4.62	4.52	%	↘	b	b	b							
				実績値	4.82	4.77	4.79	4.87	4.75		維持		b	b								
			(3) 高齢者のうち、介護を必要とする人(要介護・要支援認定者)の割合(後期高齢者)	目標値				33.68	34.02	34.73	%	↘	a	a	a							
				実績値	32.02	32.33	32.99	33.3	32.55		増減		a	a								
			(4) 地域包括ケアシステムの考え方の理解度	目標値				-	26	42	%	↗	-	b	b							
				実績値	10.1	9.9	9.2	-	10.6		増減		-	b								
			(5) 地域包括ケアシステムの構築に向けた、地域みまもり支援センターの認知度	目標値				40	-	50	%	↗	b	-	b							
				実績値	第3期から設定	第3期から設定	31	39.9	-		増減					B	B	B	B	B	8,804	186
			(6) 在宅チーム医療を担う人材育成研修の受講者累計数	目標値				1,300	1,450	1,750	人	↗	a	a	a							
				実績値	308	609	1,007	1,305	1,455		増減		a	a								
			(7) 介護予防の取組として、地域の活動に参加する人の割合	目標値				17.5	-	20	%	↗	d	-	d							
				実績値	10.6	11.5	11	8.7	-		増減											
			(8) 民生委員児童委員の充足率	目標値				97.2	97.5	98.2	%	↗	c	c	c							
				実績値	90.5	87.8	83.1	82.5	82.7		増減		c	c								
			(9) 民生委員児童委員の認知度	目標値				62	-	70	%	↗	b	-	b							
				実績値	第3期から設定	第3期から設定	53.9	54.6	-		増減											
			(10) 認知症サポーター累計養成者数	目標値				86,480	94,480	110,480	人	↗	b	b	b							
				実績値	24,034	41,980	70,024	74,543	81,043		増減		b	b								
第2部会（子育て・教育・福祉部会）	1-4-2 高齢者福祉サービスの充実 (介護が必要になっても高 齢者が生活しやすい環境 をつくる)	●質の高い介護サービス基盤の整備と介護が必要となっても自分らしく暮らし続けるためのサービスの着実な提供 ●高齢者福祉施設の長寿命化、建替えに合わせた再編・統合、公設施設の運営手法等の見直しなどによる、介護サービスの提供基盤の確保 ●災害や感染症等発生時の高齢者福祉施設の安定的な運営に向けた取組と、社会変容への的確な対応 ●限られた人的資源の効率的・効果的な活用と、介護ロボット等の導入による介護職員の身体的負担の軽減とICTを活用した業務の効率化	(1) 介護サービスを受けながら住み慣れた地域で暮らす高齢者の数(主な「地域密着型サービス」の延べ利用者数)	目標値				27,384	31,452	39,586	人/年	↗	b	-	確認中							
				実績値	10,380	12,651	19,912	21,491	確認中		増減											
			(2) 現在利用している在宅サービスの評価(「不満」のない方の割合)	目標値				94.3	-	94.3	%	↗	a	-	a							
				実績値	94.3	92.9	94	96.6	-		維持		a	-								
			(3) かわさき健康福寿プロジェクトの実施結果(プロジェクト参加者の要介護度の改善率)	目標値				17	17	17	%	↗	c	-	R6.8項判明							
				実績値	16.7	15.9	6.2	13	R6.8項判明		維持											
			(4) かわさき健康福寿プロジェクトの実施結果(プロジェクト参加者の要介護度の維持率)	目標値				65	65	65	%	↗	a	-	R6.8項判明	B	B	B	B	B	114,418	196
				実績値	63.9	49.1	78	71	R6.8項判明		増減											
			(5) かわさき健康福寿プロジェクトの参加事業所数	目標値				320	350	400	事業所	↗	b	b	b							
				実績値	第2期から設定	246	256	301	272		増減											
			(6) 介護人材の不足感	目標値				71	-	70	%	↘	c	-	c							
				実績値	75.7	77.2	75.8	79.8	-		増減											
			(7) 介護人材マッチング・定着支援事業の求職者のうち就職した人数	目標値				88	92	100	人	↗	b	d	d							
				実績値	第3期から設定	第3期から設定	82	87	41		増減											
第3部会（子育て・教育・福祉部会）	1-4-3 高齢者が生きがいを持 てる地域づくり (高齢者が生きがいをも って暮らせる環境をつくる)	●さまざまな経験や知識を有する高齢者の地域づくりへの参加や、高齢者の生きがい、健康づくりを支援する仕組み・環境の整備 ●高齢者の更なる増加や社会環境の変化を見据えた制度の再構築 ●高齢者が地域で生き生きと暮らせるよう、地域交流の促進や多様な人材が活動する地域コミュニティの拠点づくりに向けた取組の実施	(1) 収入を伴う仕事をしている高齢者の割合	目標値				35.4	-	38.3	%	↗	b	-	b							
				実績値	26.7	29.6	31.8	31.3	-		増減											
			(2) ほぼ毎日外出している高齢者の割合	目標値				53.8	-	55	%	↗	b	-	b							
				実績値	48.1	50.8	52.5	50.5	-		増減											
			(3) 高齢者向け施設(いきいきセンター)の利用実績	目標値				29.13	29.15	29.2	万人	↗	d	d	d	B	B	B	B	B	3,985	201
				実績値	28.9	28.2	11.1	17.2	17.2		増減											
			(4) 生活に「はり」や「楽しみ」を感じている高齢者の割合	目標値				52.5	-	55	%	↗	b	-	b							
				実績値	35.1	43.7	43.4	47.2	-		増減											

※掲載している数値や区分等については、現時点での見込みであり、今後、修正・変更になる可能性があります。

施策・成果指標の進捗状況等一覧(第3期実施計画中間評価)(第1部会)

部会での審議対象施策

※1 [%] ⇒ 指標の単位
[/] ⇒ / : 数値が高いことが望ましい指標
[\] ⇒ \ : 数値が低いことが望ましい指標
[増減] ⇒ 増減: 現在の水準から増加又は減少させていく指標
維持: 水準を維持していく指標

部会	施策名 (直接目標)		施策の概要 (施策の方向性)	成果指標		成果指標の進捗状況等											施策の進捗状況						R5予算 (百万円)	第3期 実施 計画 (員)
						目標値 実績値	第1期 策定時値	第2期 策定時値	第3期 策定時値	R4年度	第3期 中間 (R5年度)	第3期 目標値 (最終目標)	指標の補足説明 ※1	R4年度 達成度	R5年度 達成度	第3期中間 達成度	第1期中間 (H28年度)	第1期総括 (H29年度)	第2期中間 (R1年度)	第2期総括 (R3年度)	仮判定 (R5年度)	第3期中間 (R5年度)		
第1部会 (子育て・教育・福祉部会)	1-4-4	障害福祉サービスの充実 (障害者が生活しやすい 環境をつくる)	●行政と民間事業者等との役割分担と連携のもと、障害特性やライフステージなどの状況に合わせた支援体制の構築 ●短期入所の充実、日中活動の場の確保など、障害者の在宅生活を支援する基盤の充実に向けた整備 ●新規の相談が増加している、発達に課題のある子どもに対する支援体制の充実と主に中重度の障害のある子どもに対する地域療育センターを中心とした療育体制の確保 ●医療的ケアを必要とする「医療的ケア児」の在宅生活を支える支援の充実 ●災害や感染症等の発生時の円滑な対応に向けた物資の確保や応援体制の構築	(1)	日中活動系サービスの利用者数	目標値 実績値	 4,324	 4,740	 6,142	6,645 6,609	6,882 6,959	7,254	人/月 増減	b a	a a	a a								
				(2)	グループホームの利用者数	目標値 実績値	 998	 1,114	 1,437	1,493 1,601	1,593 1,716	1,819	人/月 増減	a a	a a	a a								
				(3)	長期(1年以上)在院者数(精神障害)65歳未満	目標値 実績値	 306	 279	 311	223 281	212 246	189	人 増減	b b	b b	b b	B	B	B	B	B	B	42,709	204
				(4)	長期(1年以上)在院者数(精神障害)65歳以上	目標値 実績値	 345	 434	 449	393 444	385 433	368	人 増減	c c	c c	c c								
				(5)	市内の相談支援事業所が、精神障害者の地域移行支援を実施した人数	目標値 実績値	 第3期から設定	 第3期から設定	 61	61 71	61 73	61	人 維持	a a	a a	a a								
	1-4-5	障害者の自立支援と社会参加の促進 (障害者が社会で活躍し やすい環境をつくる)	●障害者が就労することで社会的・経済的に自立し、豊かな地域生活を送ることができるよう、障害者雇用を取り巻く環境の変化や障害者特性、本人の希望を踏まえた取組の推進 ●多様な主体との連携を図りながら、さまざまなイベントや場面などを捉えた共生社会に向けた取組の推進 ●「ひきこもり地域支援センター」を中心とする切れ目ない支援の実施に向けたネットワークの構築	(1)	障害福祉施設からの一般就労移行者数	目標値 実績値	 180	 217	 213	296 328	320 R6.7頃判明	345	人 増減	a a	- -	R6.7頃判明								
				(2)	障害者が社会参加しやすいまちだと思う市民の割合	目標値 実績値	 30	 30.4	 28.6	- 30.7	34 30.7	35	% 増減	- b	b b	b b	B	A	B	B	A	A	3,977	208
				(3)	障害福祉施設から一般就労した方の1年後の就労定着率	目標値 実績値	 第3期から設定	 第3期から設定	 72.9	74.1 78	74.5 R6.6頃判明	75.3	% 増減	a a	- -	R6.6頃判明								
				(4)	ひきこもり地域支援センターで対応するひきこもりに関する相談の件数	目標値 実績値	 第3期から設定	 第3期から設定	 1,418	1,500 1,635	1,600 1,960	1,800	件 増減	a a	a a	a a								
	1-4-6	誰もが暮らしやすい住宅・居住環境の整備 (それぞれのニーズやライフスタイルに合った住宅が 選択できる環境を整える)	●高齢者や子育て世帯等の多様化する居住ニーズやライフスタイル等に応じた住まい・住まい方の実現 ●既存住宅の活用強化と流通促進やマンションの管理適正化等に向けた誘導・支援の推進 ●重層的な住宅セーフティネットの構築に向けた市営住宅の活用推進と居住支援協議会の適切な運営	(1)	住宅に関する市民の満足度	目標値 実績値	 73	 -	 70	- R7.8頃判明	80 R7.8頃判明	80	% 増減	- -	- -	R7.8頃判明								
				(2)	既存住宅の流通シェア率	目標値 実績値	 第3期から設定	 第3期から設定	 18.2	- R6.9頃判明	20.2 R6.9頃判明	20.2	% 増減	- -	- -	R6.9頃判明	A	B	A	A	A	A	8,388	211
				(3)	生活支援施設等の併設や地域と連携した取組等を行っている市営住宅の団地(100戸以上)の割合	目標値 実績値	 17	 21	 38.6	29.5 42.1	33 42.1	40	% 増減	a a	a a	a a								

※掲載している数値や区分等については、現時点での見込であり、今後、修正・変更になる可能性があります。

施策・成果指標の進捗状況等一覧(第3期実施計画中間評価)(第1部会)

部会での審議対象施策

※1 [%] ⇒指標の単位
[/] ⇒ / : 数値が高いことが望ましい指標
 \ : 数値が低いことが望ましい指標
[増減] ⇒増減: 現在の水準から増加又は減少させていく指標
 維持: 水準を維持していく指標

部会	施策名 (直接目標)		施策の概要 (施策の方向性)	成果指標	成果指標の進捗状況等												施策の進捗状況						R5予算 (百万円)	第3期 実施 計画 (真)
					目標値 実績値	第1期 策定時値	第2期 策定時値	第3期 策定時値	R4年度	第3期 中間 (R5年度)	第3期 目標値 (最終目標)	指標の補足説明 ※1	R4年度 達成度	R5年度 達成度	第3期中間 達成度	第1期中間 (H28年度)	第1期総括 (H29年度)	第2期中間 (R1年度)	第2期総括 (R3年度)	仮判定 (R5年度)	第3期中間 (R5年度)			
第1部会 子育て・教育・福祉部会	1-4-7	生き生きと暮らすための健康づくり (健康で生き生きとした生活を送る市民を増やす)	●地域団体・企業等の多様な主体と連携しながら、介護予防の取組と一体となった、生涯を通じた主体的な健康づくりとそれを支える環境づくりの推進 ●新しい生活様式を踏まえながら、健康づくりや生活習慣病・介護等の予防の取組、健康診断等の受診につなげるための効果的な情報発信の推進 ●「がん」の早期発見・早期治療に向けたがん検診の受診率向上と、生活習慣の改善等がんにならないための取組の推進	(1) 主観的健康観(「非常に健康」「ほぼ健康」と回答した市民の割合)【男性】	目標値				77	-	77	%	↗	b	-	b	B	B	B	B	B	B	5,864	216
				実績値	73.7	71.7	71.7	76.2	-		増減	b	-	b										
				(2) 主観的健康観(「非常に健康」「ほぼ健康」と回答した市民の割合)【女性】	目標値				80	-	80	%	↗	b	-	b								
				実績値	76.8	79	79	79.6	-		増減	b	-	b										
				(3) 特定健康診査実施率(国民健康保険)	目標値				34	35.5	35.5	%	↗	b	-	R6秋頃判明								
				実績値	24.5	26.2	25.8	28.3	R6秋頃判明		増減	b	-	R6秋頃判明										
				(4) 特定保健指導実施率(国民健康保険)	目標値				12	13.5	13.5	%	↗	d	-	R6秋頃判明								
				実績値	6	4.3	6	5.5	R6秋頃判明		増減	d	-	R6秋頃判明										
				(5) がん検診受診率(肺がん)	目標値				50	-	50	%	↗	a	-	a								
				実績値	44.5	45.5	50.5	54.8	-		増減	a	-	a										
				(6) がん検診受診率(大腸がん)	目標値				50	-	50	%	↗	a	-	a								
				実績値	40.5	43.3	47.3	51.3	-		増減	a	-	a										
	(7) がん検診受診率(胃がん)	目標値				50	-	50	%	↗	a	-	a											
	実績値	42.2	43.8	53.5	53.8	-		増減	a	-	a													
	(8) がん検診受診率(子宮がん)	目標値				50	-	50	%	↗	b	-	b											
	実績値	46.1	46.1	48.5	49.1	-		増減	b	-	b													
	(9) がん検診受診率(乳がん)	目標値				50	-	50	%	↗	a	-	a											
	実績値	46.1	47.4	48.5	51.4	-		増減	a	-	a													
	(10) 40歳代の糖尿病治療者割合(国民健康保険)	目標値				3	3	3	%	↘	c	b	b											
	実績値	3.1	3.15	2.9	3.3	3.2		維持	c	b	b													
	(11) 食に関する地域での活動に参加する人の割合(食育に関する地域活動への参加割合)	目標値				40	-	41	%	↗	c	-	c											
	実績値	38.3	33.6	31.2	30.9	-		増減	c	-	c													
	(12) 食に関する地域での活動に参加する人の割合(食生活改善推進員数)	目標値				4,350	4,400	4,500	人	↗	a	a	a											
	実績値	3,862	4,005	4,264	4,400	4,470		増減	a	a	a													
1-5-1	確かな安心を支える医療保険制度等の運営 (信頼される医療保険及び医療費等の支援制度を安定的に運営する)	●国の制度改正による業務の複雑化への対応や医療費の適正化を図りながら、国民健康保険や後期高齢者医療制度の安定的かつ持続的な運営を確保 ●社会状況等を踏まえた重度障害者医療費助成制度のあり方の検討	(1) 国民健康保険料収入率等【現年度分】	目標値				95.05	95.1	95.2	%	↗	b	a	a	A	B	B	A	A	A	169,317	221	
			実績値	92.96	94.12	94.76	94.95	95.1		増減	b	a	a											
			(2) 国民健康保険料収入率等【収入未済額】	目標値				26.38	25.75	25	億円	↘	b	b	b									
			実績値	67.5319	43.5	30.77	27.6	27.24		増減	b	b	b											
			(3) 後期高齢者医療保険料収入率等【現年度分】	目標値				99.63	99.64	99.66	%	↗	b	a	a									
			実績値	99.31	99.39	99.62	99.59	99.64		維持	b	a	a											
			(4) 後期高齢者医療保険料収入率等【収入未済額】	目標値				7,784	7,907	8,148	万円	↘	b	b	b									
			実績値	9,737	12,997	8,377	8,969	8,928		増減	b	b	b											
1-5-2	自立生活に向けた取組の推進 (健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立した生活を送る人を増やす)	●真に保護が必要な人に対する健康で文化的な最低限度の生活の保障と、就労など自立のための支援や医療扶助の適正化に向けた取組の推進 ●生活保護受給世帯等の子どもの将来的な自立に向けた学習・生活支援の実施 ●生活保護に至る前の生活困窮者に対する社会的・経済的自立に向けた就労・生活支援の実施	(1) 生活保護から経済的に自立(収入増による保護廃止)した世帯の数	目標値				650	650	650	世帯	↗	a	a	a	B	A	B	A	A	A	59,784	224	
			実績値	608	666	595	703	660		増減	a	a	a											
			(2) 学習支援・居場所づくり事業利用者の高校等進学率	目標値				100	100	100	%	↗	a	a	a									
			実績値	99	100	100	100	100		増減	a	a	a											
			(3) だいJOBセンターの支援を通じて状況が改善した割合	目標値				73.5	74	75	%	↗	a	a	a									
			実績値	第3期から設定	第3期から設定	73	89	88		増減	a	a	a											
			(4) 就労支援事業等に参加可能な人の事業参加率	目標値				65	65	65	%	↗	a	a	a									
			実績値	第3期から設定	第3期から設定	53	74	65		増減	a	a	a											

※掲載している数値や区分等については、現時点での見込みであり、今後、修正・変更になる可能性があります。

施策・成果指標の進捗状況等一覧（第3期実施計画中間評価）（第1部会）

部会での審議対象施策

※1 [%] ⇒ 指標の単位
[/] ⇒ / : 数値が高いことが望ましい指標
 \ : 数値が低いことが望ましい指標
[増減] ⇒ 増減: 現在の水準から増加又は減少させていく指標
 維持: 水準を維持していく指標

部会	施策名 (直接目標)		施策の概要 (施策の方向性)	成果指標		成果指標の進捗状況等											施策の進捗状況						R5予算 (百万円)	第3期 実施 計画 (円)	
						目標値 実績値	第1期 策定時値	第2期 策定時値	第3期 策定時値	R4年度	第3期 中間 (R5年度)	第3期 目標値 (最終目標)	指標の補足説明 ※1	R4年度 達成度	R5年度 達成度	第3期中間 達成度	第1期中間 (H28年度)	第1期総括 (H29年度)	第2期中間 (R1年度)	第2期総括 (R3年度)	仮判定 (R5年度)	第3期中間 (R5年度)			
第1部会（子育て・教育・福祉部会）	1-6-1	医療供給体制の充実・強化 (いつでも安心して適切な医療が受けられる環境を整える)	●医療機関における必要な病床機能の確保や、地域の医療機関の機能分担・連携による医療供給体制の充実、新興・再興感染症にかかる国の議論を踏まえた今後の医療提供体制の検討 ●資質の高い看護人材の養成や看護職員の市内医療機関等への定着促進と、安定的な看護師の養成・確保に向けた取組の推進、高度な専門性を有する看護人材を養成する大学院の設置に向けた検討 ●緊急性の高い傷病者に対する確実な救急医療資源の提供 ●救急車の適正利用の促進や救急需要の動向把握による救急体制の整備	(1)	かかりつけ医がいる人の割合	目標値				-	60.5	61	%	↗	-	c	c								
				実績値	57.5	59.5	58.6	0	56.31		増減	-	c												
				(2)	身近な地域の医療機関を受診する市民の割合(平日日中の発熱等への対応)	目標値				-	91.5	92	%	↗	-	b	b								
				実績値	86.9	90.7	90.3	0	91.33		増減	-	b												
				(3)	川崎DMAT(災害医療派遣チーム)の隊員養成研修修了累計者数(3指定病院合計)	目標値				270	300	350	人	↗	a	b	b	A	A	A	B	B	B	1,757	227
				実績値	130	175	244	291	291		増減	a	b												
	1-6-2	信頼される市立病院の運営 (誰もが安心して暮らせる公的医療を提供する)	●いのちと健康を守る良質な医療の提供 ●機能分担と連携による地域完結型医療の推進 ●災害・新興感染症を想定した危機管理体制の充実 ●地域や社会に貢献する医学・医療の実践 ●安定的な医療提供を支える経営基盤の強化	(4)	救急搬送者の119番通報から医療機関までの平均搬送時間【うち救急車の現場到着時間】	目標値				42【8.8】	41.4【8.6】	40.0【8.0】	分	↘	c	c	c								
				実績値	42.6【8.4】	40.8【8.4】	42.6【9.0】	49.8【10.2】	47.5【9.8】		増減	c	c												
				(5)	救急隊が到着するまでに、市民が心肺蘇生を実施した割合	目標値				45.8	45.8	47.6	%	↗	b	b	b								
				実績値	31.4	36.2	45.5	42.2	43		増減	b	b												
				(6)	市立看護短期大学及び市立看護大学新卒者の市内就職率	目標値				71.8	72.8	75	%	↗	c	c	c								
				実績値	第3期から設定	第3期から設定	69.6	64	60.9		増減	c	c												
	1-6-3	健康で快適な生活と環境の確保 (感染症・食品等による健康被害を防止するとともに、良好な生活環境を整える)	●状況に応じた新型コロナウイルス感染症等への適切な対応と、新型インフルエンザ感染症等の発生予防とまん延の防止の取組の推進 ●新しい生活様式のニーズを踏まえた食品等事業者に対する効果的な衛生管理の指導など、食品の安全・安心を確保する取組の推進 ●多様な主体と連携した、動物愛護、適正飼養の普及啓発と人と動物が共生する社会の実現をめざす取組の推進	(1)	入院患者満足度	目標値				90.2	90.2	90.2	%	↗	a	a	a	B	B	B	B	B	24,491	232	
				実績値	87.5	87.6	89.3	91.3	90.5		増減	a	a												
				(2)	外来患者満足度	目標値				84.3	84.3	84.3	%	↗	a	a	a								
				実績値	77.6	76.8	80	86.6	86		増減	a	a												
				(3)	病床利用率(一般病棟)	目標値				83	83	83	%	↗	c	c	c								
				実績値	72.9	76.5	65.9	65.2	68.2		増減	c	c												
	1-6-3	健康で快適な生活と環境の確保 (感染症・食品等による健康被害を防止するとともに、良好な生活環境を整える)	●状況に応じた新型コロナウイルス感染症等への適切な対応と、新型インフルエンザ感染症等の発生予防とまん延の防止の取組の推進 ●新しい生活様式のニーズを踏まえた食品等事業者に対する効果的な衛生管理の指導など、食品の安全・安心を確保する取組の推進 ●多様な主体と連携した、動物愛護、適正飼養の普及啓発と人と動物が共生する社会の実現をめざす取組の推進	(4)	救急患者受入数	目標値				52,500	52,500	52,500	人	↗	c	c	c								
				実績値	49,873	48,835	30,383	35,538	35,365		増減	c	c												
				(2)	麻しん・風しん予防接種接種率【第2期】 ※【第2期】:小学校入学前の1年間	目標値				95	95	95	%	↗	b	a	a								
				実績値	91.6	93.2	95.1	93.6	95		増減	b	a												
				(3)	感染症予防(手洗い・咳エチケット)の実施率	目標値				-	98	98	%	↗	-	c	c	B	B	B	B	B	23,371	237	
				実績値	95	94	98	-	94.95		増減	-	c												
	1-6-3	健康で快適な生活と環境の確保 (感染症・食品等による健康被害を防止するとともに、良好な生活環境を整える)	●状況に応じた新型コロナウイルス感染症等への適切な対応と、新型インフルエンザ感染症等の発生予防とまん延の防止の取組の推進 ●新しい生活様式のニーズを踏まえた食品等事業者に対する効果的な衛生管理の指導など、食品の安全・安心を確保する取組の推進 ●多様な主体と連携した、動物愛護、適正飼養の普及啓発と人と動物が共生する社会の実現をめざす取組の推進	(4)	食中毒の発生件数	目標値				8	8	8	件	↘	c	a	a								
				実績値	8	13	8	10	6		維持	c	a												
				(5)	「食中毒予防の3原則」の実施率	目標値				-	89	90	%	↗	-	c	c								
				実績値	86.8	84.1	87.3	-	84.9		増減	-	c												
				(6)	市が実施する衛生的な住環境に関する講習会の実施回数	目標値				151	158	172	回	↗	b	a	a								
				実績値	95	93	104	104	160		増減	b	a												
	2-1-1	子育てを社会全体で支える取組の推進 (地域で子育てを支えるしくみをつくる)	●子育て親子の交流の場づくりや、市民相互による育児援助活動の支援など子育て家庭を地域社会全体で支える取組の推進 ●身近な場所での相談や情報提供など個別のニーズに応じた寄り添い型の支援と地域の子育て資源の育成及びネットワーク化の推進	(1)	ふれあい子育てサポートセンターの延べ利用者数	目標値				13,523	13,234	12,948	人	↗	c	c	c								
				実績値	15,665	15,596	8,292	10,988	11,200		増減	c	c												
				(2)	地域子育て支援センター利用者の満足度 (10点満点)	目標値				-	9.1	9.1	点	↗	-	a	a	B	B	B	B	B	27,445	246	
	実績値	8.9	9	9	-	9.1		増減	-	a															
2-1-2	質の高い保育・幼児教育の推進 (子どもを安心して預けられる環境を整える)	●必要な地域での保育所整備や既存施設活用など、見込まれる保育需要の変化に合わせた、多様な手法による保育受入枠や保育人材の確保の継続 ●保育・子育て総合支援センターを拠点とした保育の質の維持・向上と地域における子育て支援の充実 ●一時預かりの拡大や認定こども園への移行など、幼稚園における就労家庭の子どもの受入れの推進	(3)	地域における子育て支援活動の参加数(延べ数)	目標値				1,325	1,674	2,371	回	↗	a	a	a									
			実績値	第3期から設定	第3期から設定	627	1,391	1,773		増減	a	a													
			(1)	待機児童数	目標値				0	0	0	人	↘	a	-	確認中	B	B	B	B	A	B	84,544	250	
実績値	0	0	0	0	確認中		維持	a	-																
2-1-2			(2)	認可保育所等利用者の満足度 (10点満点)	目標値				-	8.3	8.4	点	↗	-	-	確認中									
			実績値	7.9	8.1	7.8	-	確認中		増減	-	-													

※掲載している数値や区分等については、現時点での見込であり、今後、修正・変更になる可能性があります。

施策・成果指標の進捗状況等一覧(第3期実施計画中間評価) (第1部会)

部会での審議対象施策

※1 [%] ⇒ 指標の単位
[/] ⇒ / : 数値が高いことが望ましい指標
 \ : 数値が低いことが望ましい指標
[増減] ⇒ 増減: 現在の水準から増加又は減少させていく指標
 維持: 水準を維持していく指標

部会	施策名 (直接目標)		施策の概要 (施策の方向性)	成果指標		成果指標の進捗状況等											施策の進捗状況							R5予算 (百万円)	第3期 実施 計画 (頁)
						目標値 実績値	第1期 策定時値	第2期 策定時値	第3期 策定時値	R4年度	第3期 中間 (R5年度)	第3期 目標値 (最終目標)	指標の補足説明 ※1	R4年度 達成度	R5年度 達成度	第3期中間 達成度	第1期中間 (H28年度)	第1期総括 (H29年度)	第2期中間 (R1年度)	第2期総括 (R3年度)	仮判定 (R5年度)	第3期中間 (R5年度)			
第1部会 (子育て・教育・福祉部会)	2-1-3	子どものすこやかな成長の促進 (子どもがすこやかに成長できるしくみをつくる)	●妊娠・出産期から乳幼児期までの切れ目のない支援の継続 ●利用者ニーズの変化や地域の特性を踏まえた、子どもが放課後等において安全・安心に過ごせる場づくりや、より魅力的な子どもの居場所づくりの推進 ●子どもが多くの人との関わりの中で多様な価値観に触れ、さまざまな経験ができる機会の創出	(1)	乳幼児健診の平均受診率	目標値				97.8	97.8	97.8	%	↗	b	c	c								
				実績値	97.2	95.2	97.8	97.3	93.6		維持		c												
				目標値				97.8	97.8	97.8	%	↗	b	b	b										
				実績値	97.5	97.2	96.9	97	97.7		維持		b												
				目標値				49.5	50	51	%	↗	c	c	c	B	B	B	B	B	B	8,088	256		
				(3)	わくわくプラザの登録率	目標値				49.5	50	51	%	↗	c	c	c								
				実績値	46.3	48.1	36.2	34	40.4		増減		c	c	c										
				目標値				-	7.85	8	点	↗	-	-	R6.6項判明										
				実績値	7.3	7.3	7.6	-	R6.6項判明		増減		-	-	R6.6項判明										
				(5)	こども文化センターの延べ利用者数	目標値				1,330,000	1,490,000	1,830,000	人	↗	b	b	b								
				実績値	第3期から設定	第3期から設定	717,694	1,315,384	973,028		増減		b	b	b										
				目標値				207	222	252	世帯	↗	a	a	a										
				実績値	116	133	173	215	229		増減		a	a	a	B	A	B	B	A	A	10,867	260		
	2-1-4	子どもが安心して暮らせる支援体制づくり (子どもが安心して育つしくみをつくる)	●急増・複雑化する児童虐待に対応するための児童相談所の体制強化に向けた取組の推進 ●要支援家庭の早期発見・早期対応・重篤化の未然防止に向けた、児童家庭相談支援体制の強化 ●ひとり親家庭の複合的な課題への対応に向けた体制強化と、自立支援施策の推進 ●さまざまな背景・課題を抱えた子ども・若者を、地域社会全体で見守り・支えるしくみの構築	(2)	地域で子どもを見守る体制づくりが進んでいると思う人の割合	目標値				-	47	54	%	↗	-	-	確認中								
				実績値	30.8	37.4	38.6	-	確認中		増減		-	-	確認中										
				目標値				75	77	80	%	↗	a	a	a										
				実績値	第3期から設定	第3期から設定	73	88	80		増減		a	a	a										
				目標値				34	36	40	%	↗	a	a	a										
				(4)	児童養護施設入所児童や里親委託児童等の大学進学等につなげた割合	目標値				34	36	40	%	↗	a	a	a								
実績値				第3期から設定	第3期から設定	32	40	36		増減		a	a	a											

※掲載している数値や区分等については、現時点での見込であり、今後、修正・変更になる可能性があります。

施策・成果指標の進捗状況等一覧(第3期実施計画中間評価)(第1部会)

部会での審議対象施策

※1 [%] ⇒指標の単位
[/] ⇒ / : 数値が高いことが望ましい指標
 \ : 数値が低いことが望ましい指標
[増減] ⇒増減: 現在の水準から増加又は減少させていく指標
 維持: 水準を維持していく指標

部会	施策名 (直接目標)	施策の概要 (施策の方向性)	成果指標	成果指標の進捗状況等												施策の進捗状況							R5予算 (百万円)	第3期 実施 計画 (真)	
				目標値 実績値	第1期 策定時値	第2期 策定時値	第3期 策定時値	R4年度	第3期 中間 (R5年度)	第3期 目標値 (最終目標)	指標の補足説明 ※1	R4年度 達成度	R5年度 達成度	第3期中間 達成度	第1期中間 (H28年度)	第1期総括 (H29年度)	第2期中間 (R1年度)	第2期総括 (R3年度)	仮判定 (R5年度)	第3期中間 (R5年度)					
第1部会（子育て・教育・福祉部会）	2-2-1 「生きる力」を伸ばし、人間としての在り方生き方の軸をつくる教育の推進 (すべての子どもが社会で自立して生きていくための基礎を培う)	●持続可能な社会の実現など新学習指導要領の視点に沿った適切な対応 ●小学校から高等学校までの計画的・系統的な「キャリア在り方生き方教育」の推進 ●すべての子どもの「分かる」をめざして、教育データを活用したきめ細かな指導・学びの推進 ●情報活用能力を基盤として、未来社会の創り手を育む「かわさきGIGAスクール構想」の推進 ●人権尊重を根幹とした教育活動の更なる推進 ●小中9年間にわたる「健康給食」の推進及び学校給食を活用した更なる食育の充実	(1)「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している、どちらかといえばしている」と回答した児童生徒の割合【小6】	目標値				81.2	81.5	82	%	↗	c	c	c										
			実績値	75.9	78.8	73	74.7	71.7		増減		c													
			(2)「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している、どちらかといえばしている」と回答した児童生徒の割合【中3】	目標値				74.2	74.5	75	%	↗	b	c	c										
			実績値	66.7	71.7	66	67.1	64.4		増減		b	c												
			(3)「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している、どちらかといえばしている」と回答した児童生徒の割合【小5】	目標値				80.3	80.9	82	%	↗	c	c	c										
			実績値	第3期から設定	第3期から設定	79.8	78.5	74.9		増減		c	c												
			(4)「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している、どちらかといえばしている」と回答した児童生徒の割合【中2】	目標値				67.3	69.9	75	%	↗	b	b	b										
			実績値	第3期から設定	第3期から設定	64.8	66	65.6		増減		b	b												
			(5)「授業がわかる、どちらかといえばわかる」と回答した児童生徒の割合【小5】	目標値				93.2	93.5	94	%	↗	b	c	c										
			実績値	88.3	90.9	90.1	89.3	84.6		増減		b	c												
			(6)「授業がわかる、どちらかといえばわかる」と回答した児童生徒の割合【中2】	目標値				80.5	81	82	%	↗	b	c	c										
			実績値	73.4	77.2	79.6	79	66.8		増減		b	c												
			(7)「学習がすきだ、どちらかといえばすきだ」と回答した児童生徒の割合【小5】	目標値				80.2	80.5	81	%	↗	c	c	c										
			実績値	第2期から設定	77.8	75.4	73.4	70.1		増減		c	c												
			(8)「学習がすきだ、どちらかといえばすきだ」と回答した児童生徒の割合【中2】	目標値				65.5	66	67	%	↗	b	c	c										
			実績値	第2期から設定	61.2	64.8	61.8	59.5		増減		b	c												
			(9)「授業で学んだことは、将来、社会に出たときに、役に立つ、どちらかといえば役に立つ」と回答した児童生徒の割合【小5】	目標値				96.2	96.5	97	%	↗	c	c	c										
			実績値	第2期から設定	93.8	92.4	91.7	91.5		増減		c	c												
			(10)「授業で学んだことは、将来、社会に出たときに、役に立つ、どちらかといえば役に立つ」と回答した児童生徒の割合【中2】	目標値				80.5	82	85	%	↗	b	a	a										
			実績値	第2期から設定	76.1	81	79.8	83.4		増減		b	a												
			(11)体力テストの結果【小5男】	目標値				101.25	101.5	102	-	↗	b	b	b	A	A	B	B	B	B	17,217	267		
			実績値	99.7	100	99.9	100.37	100.89		増減		b	b												
			(12)体力テストの結果【小5女】	目標値				101.25	101.5	102	-	↗	b	b	b										
			実績値	99.4	100.2	99.8	99.98	100		増減		b	b												
			(13)体力テストの結果【中2男】	目標値				100	100	100	-	↗	b	b	b										
			実績値	92.9	93.1	94.5	95.76	96.12		増減		b	b												
(14)体力テストの結果【中2女】	目標値				100	100	100	-	↗	b	b	b													
実績値	94.5	95.3	96.3	97.01	98.15		増減		b	b															
(15)学校給食の残食率(小学校)【白米】	目標値				5.94	5.78	5.46	%	↘	b	-	確認中													
実績値	第3期から設定	第3期から設定	6.1	6.24	確認中		維持		b																
(16)学校給食の残食率(小学校)【変わり飯】	目標値				6.6	6.21	5.41	%	↘	b	-	確認中													
実績値	第3期から設定	第3期から設定	7	6.83	確認中		増減		b																
(17)学校給食の残食率(小学校)【卵類】	目標値				6.6	5.9	4.5	%	↘	a	-	確認中													
実績値	第3期から設定	第3期から設定	7.3	6.23	確認中		増減		a																
(18)学校給食の残食率(小学校)【豆製品】	目標値				6.49	5.98	4.95	%	↘	b	-	確認中													
実績値	第3期から設定	第3期から設定	7	6.56	確認中		増減		b																
(19)学校給食の残食率(小学校)【藻類】	目標値				6.96	6.32	5.04	%	↘	a	-	確認中													
実績値	第3期から設定	第3期から設定	7.6	6.89	確認中		増減		a																
(20)学校給食の残食率(中学校)【白米】	目標値				18.98	16.75	12.3	%	↘	a	-	確認中													
実績値	第3期から設定	第3期から設定	21.2	18.15	確認中		増減		a																
(21)学校給食の残食率(中学校)【変わり飯】	目標値				12.29	11.27	9.24	%	↘	b	-	確認中													
実績値	第3期から設定	第3期から設定	13.3	12.74	確認中		増減		b																

※掲載している数値や区分等については、現時点での見込であり、今後、修正・変更になる可能性があります。

施策・成果指標の進捗状況等一覧(第3期実施計画中間評価)(第1部会)

部会での審議対象施策

※1 [%] ⇒指標の単位
[^] ⇒ ^ : 数値が高いことが望ましい指標
 v : 数値が低いことが望ましい指標
[増減] ⇒増減: 現在の水準から増加又は減少させていく指標
 維持: 水準を維持していく指標

部会	施策名 (直接目標)		施策の概要 (施策の方向性)	成果指標		成果指標の進捗状況等											施策の進捗状況						R5予算 (百万円)	第3期 実施 計画 (頁)	
						目標値 実績値	第1期 策定時値	第2期 策定時値	第3期 策定時値	R4年度	第3期 中間 (R5年度)	第3期 目標値 (最終目標)	指標の補足説明 ※1	R4年度 達成度	R5年度 達成度	第3期中間 達成度	第1期中間 (H28年度)	第1期総括 (H29年度)	第2期中間 (R1年度)	第2期総括 (R3年度)	仮判定 (R5年度)	第3期中間 (R5年度)			
第1部会 (子育て・教育・福祉部会)	2-2-2	一人ひとりの教育的ニーズへの対応 (支援が必要な児童生徒の学習環境を向上させる)	●障害の有無にかかわらず、すべての子どもが共に学び合えるインクルーシブ教育システムの構築 ●特別支援学校の狭あい化への対応など計画的な施設整備の推進 ●特別な支援が必要な児童生徒の増加や外国につながるのある児童生徒への対応、不登校支援に関する国の方針を踏まえた、子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援の充実 ●福祉部門等との連携強化など、教育分野における子どもの貧困対策等の推進	(22)	学校給食の残食率(中学校)【豆類】	目標値 実績値				14.15 12.05	13.2 確認中	11.29	% 増減	v a	-	確認中									
				(23)	学校給食の残食率(中学校)【野菜類】	目標値 実績値				14.55 13.35	13.2 確認中	10.5	% 増減	v a	-	確認中									
				(24)	学校給食の残食率(中学校)【藻類】	目標値 実績値				15.67 16.5	14.14 確認中	11.08	% 増減	v b	-	確認中									
				(1)	支援の必要な児童の課題改善率(小学校)	目標値 実績値				95.5 81.8	96 確認中	97	% 増減	^ c	-	確認中									
				(2)	1,000人あたりの暴力行為発生件数(中学校)	目標値 実績値				6.84 8.29	6.79 7.56	6.7	件 増減	v a	a	a									
				(3)	いじめの解消率【小学校】	目標値 実績値				85.2 65.8	85.3 83.2	85.5	% 増減	^ b	b	b									
	2-2-3	安全で快適な教育環境の整備 (安全で快適に過ごせる学習環境を整える)	●事件・事故、災害から子どもたちを守る取組の推進 ●「学校施設長期保全計画」に基づく取組の着実な推進 ●快適な学習環境の確保に向けた設備更新 ●地域ごとの児童生徒数の動向や義務標準法の改正に伴う影響を踏まえた良好な教育環境整備の推進	(4)	いじめの解消率【中学校】	目標値 実績値				92 83.2	92 91.8	92	% 増減	^ c	c	c	A	A	B	B	B	B		3,432	277
				(5)	支援の必要な生徒の課題改善率(中学校)	目標値 実績値				75.9 第3期から設定	77.3 第3期から設定	80	% 増減	^ c	-	確認中									
				(6)	通常の学級に在籍する個別の指導計画の作成が必要な児童生徒に対して計画を作成した割合(小・中学校・高等学校)	目標値 実績値				78.2 第3期から設定	85.5 第3期から設定	100	% 増減	^ a	-	確認中									
				(7)	市立特別支援学校卒業生のうち、就労した生徒の1年後の就労定着率	目標値 実績値				95.4 第3期から設定	97 第3期から設定	100	% 増減	^ c	-	確認中									
				(1)	児童生徒の登下校中の事故件数	目標値 実績値				24.5 29	24 28	23	件 増減	v c	c	c	A	A	B	B	B	B		12,718	283
				(2)	老朽化対策及び質的改善が行われた学校施設の割合	目標値 実績値				57.5 24.1	65 26.4	80	% 増減	^ b	b	b									
	2-2-4	学校の教育力の向上 (教職員の資質を高め、保護者や地域と連携して、よりよい学習活動(授業等)を実現する)	●さまざまな教育課題への対応力向上を図るための学校運営・支援体制の充実 ●教職員の長時間勤務の是正に向けた、働き方・仕事の進め方改革の推進	(1)	「家で、自分で計画を立てて勉強をしている、どちらかといえばしている」と回答した児童生徒の割合【小6】	目標値 実績値				65.5 58.4	68 62.6	73	% 増減	^ a	a	a									
				(2)	「家で、自分で計画を立てて勉強をしている、どちらかといえばしている」と回答した児童生徒の割合【中3】	目標値 実績値				51.2 45	51.3 50.3	51.5	% 増減	^ a	a	a									
				(3)	「今住んでいる地域の行事に参加している、どちらかといえばしている」と回答した児童生徒の割合【小6】	目標値 実績値				58.5 53.6	59 47.4	60	% 増減	^ c	c	c									
				(4)	「今住んでいる地域の行事に参加している、どちらかといえばしている」と回答した児童生徒の割合【中3】	目標値 実績値				34 31.2	36 31.9	40	% 増減	^ c	c	c									
				(5)	「学校生活が楽しい、どちらかといえば楽しい」と回答した児童生徒の割合【小5】	目標値 実績値				94 93.3	94 94.4	94	% 維持	^ b	c	c	A	B	A	B	B	B		7,719	287
				(6)	「学校生活が楽しい、どちらかといえば楽しい」と回答した児童生徒の割合【中2】	目標値 実績値				91 89.9	91.5 89.9	93	% 増減	^ b	c	c									
				(7)	保護者や地域が運営に「よく参加している」と回答した学校の割合【小】	目標値 実績値				50 第3期から設定	55 第3期から設定	64.6	% 増減	^ c	b	b									
				(8)	保護者や地域が運営に「よく参加している」と回答した学校の割合【中】	目標値 実績値				28 第3期から設定	31.5 第3期から設定	38.2	% 増減	^ c	c	c									
				(9)	学校における総合健康リスクの平均値	目標値 実績値				89 第3期から設定	86 第3期から設定	80	- 増減	v a	b	b									

※掲載している数値や区分等については、現時点での見込であり、今後、修正・変更になる可能性があります。

施策・成果指標の進捗状況等一覧(第3期実施計画中間評価)(第1部会)

部会での審議対象施策

※1 [%] ⇒指標の単位
[^] ⇒ ^ : 数値が高いことが望ましい指標
 v : 数値が低いことが望ましい指標
[増減] ⇒増減: 現在の水準から増加又は減少させていく指標
 維持: 水準を維持していく指標

部会	施策名 (直接目標)		施策の概要 (施策の方向性)	成果指標	成果指標の進捗状況等										施策の進捗状況						R5予算 (百万円)	第3期 実施 計画 (頁)			
					目標値 実績値	第1期 策定時値	第2期 策定時値	第3期 策定時値	R4年度	第3期 中間 (R5年度)	第3期 目標値 (最終目標)	指標の補足説明 ※1	R4年度 達成度	R5年度 達成度	第3期中間 達成度	第1期中間 (H28年度)	第1期総括 (H29年度)	第2期中間 (R1年度)	第2期総括 (R3年度)	仮判定 (R5年度)			第3期中間 (R5年度)		
第1部会（子育て・教育・福祉部会）	2-3-1	家庭・地域の教育力の向上 (大人と子どもなど、地域での多世代の交流を増やすとともに、家庭教育の悩みを軽減する)	●家庭教育に関する学びの場への参加促進と、家庭教育を支援するためのネットワークづくりの推進 ●中学校区地域教育会議における活動推進と、行政区地域教育会議における中学校区地域教育会議への支援・補完機能の強化 ●地域ぐるみで子どもを育てる「地域の寺子屋事業」の全小・中学校への拡充と、継続した運営に向けた担い手づくりの推進	(1)	親や教員以外の地域の大人と知り合うことができた割合	目標値				92.75	93.5	95	%	↗	a	a	a	A	A	B	B	A	B	174	292
				実績値	87.6	88.6	94.5	97.12	93.7		増減		a	a											
				目標値				92.625	92.75	93	%	↗	a	a	a										
				実績値	91.4	92.4	83.8	96.6	96.5		増減		a	a											
	2-3-2	自ら学び、活動するための支援 (市民が生き生きと学び、活動するための環境をつくる)	●「今後の市民館・図書館のあり方」を踏まえた「行きたくなる」「まちに飛び出す」「地域の“チカラ”を育む」市民館・図書館をめざした取組の充実 ●市民館・図書館等の利用環境の向上や、老朽化対策など、市民の生涯学習を支える環境整備の推進 ●身近な生涯学習や地域活動の場としての、学校施設の更なる有効活用の推進	(1)	教育文化会館・市民館・分館の社会教育振興事業参加者数	目標値				9,125	9,15	9,2	万人	↗	d	-	確認中	B	B	C	C	C	C	2,787	295
				実績値	8.9	8.9	1.3	4,135	確認中		増減														
				(2)	教育文化会館・市民館・分館施設利用率	目標値				57.4	57.5	57.7	%	↗	c	-	確認中								
				実績値	56.6	56.7	37.8	48.7	確認中		増減														
				(3)	市立図書館・分館における図書館の入館者数	目標値				437.5	438	439	万人	↗	c	-	確認中								
				実績値	433.7	409.4	226.4	327.7	確認中		増減														
				(4)	学校施設開放の利用者数	目標値				267.8	267.9	268.1	万人	↗	c	-	確認中								
				実績値	260.9	267.2	144.7	244.9	250		増減														
				(5)	社会教育振興事業を通じて新たなつながりが増えた割合	目標値				70.875	71.25	72	%	↗	c	-	確認中								
				実績値	67.5	70.4	46.6	46.01	確認中		増減														
				(6)	市立図書館における個人利用者への図書資料の貸し出し冊数	目標値				600	600	600	万冊	↗	a	-	確認中								
				実績値	第3期から設定	第3期から設定	548	628	確認中		増減														

※掲載している数値や区分等については、現時点での見込であり、今後、修正・変更になる可能性があります。

参考：内部評価の考え方

- 1 施策評価については、成果指標の達成度に応じて点数をつけており、施策内の各成果指標の達成度を平均して、施策の進捗状況を計算し、A、B、C、Dを「仮判定」する。
- 2 「仮判定」の結果やその他の定性的な成果等を総合的に踏まえて、各担当局で達成度を「判定」している。

指標の達成度と施策の進捗状況区分

指標 達成度	区分の説明
a	目標値以上
b	1期実施計画の現状値(又は個別設定値)以上～目標値未満
c	目標達成率60%以上～1期実施計画の現状値(又は個別設定値)未満
d	目標達成率60%未満



施策 進捗状況区分	区分の説明
A. 順調に推移している	目標を達成している
B. 一定の進捗がある	一定の進捗がある (目標達成に向けて進捗している)
C. 進捗が遅れている	進捗が遅れている (目標達成が遅れる可能性がある)
D. 進捗は大幅に遅れている	進捗は大幅に遅れている (目標達成が難しい可能性がある)

仮判定の計算例

	令和5年度						施策達成度仮判定
	a	b	c	d	合計	平均点	
	3点	2点	1点	0点			
指標の達成度の数	2	0	1	0	3	2.333	B
指標の点数	6	0	1	0	7		

施策の達成度	指標の達成度の平均点
A 順調に推移している	3以下～2.5以上
B 一定の進捗がある	2.5未満～1.5以上
C 進捗が遅れている	1.5未満～0.5以上
D 進捗は大幅に遅れている	0.5未満